2022 年度第 5 回日本技術士会埼玉県支部役員会議事録

日時	2022年12月03日(土)9:30~12:00		
場所	さいたま市民会館おおみや 集会室9		
役員	出席者(五十音順 □出席、◇委任状出席、◆欠席)総数:25名(内出席:20名、委任状提出者4名)		
(敬称	□石田正雄 □出森公人 □黒澤兵夫 □小柳直昭 □近藤訓 □近藤孝 □佐藤佳則		
略)	□宍戸富	□宍戸富雄 □白岩信裕 □菅原宏 ◇高橋正人 □中田よしみ □埜本信一	
	◇浜端英	5男 □速川敦彦 □平松達生 □藤田賢二 □増古恒夫 □松本良一	
	□村山肇	◆森永清 ◇山田敏広 □横山正已 ◇若井一顕 □若林直樹	
配布資	資料1	2022 年度第 4 回日本技術士会埼玉県支部役員会議事録	P1 ~ 3
料	資料 2 2023 年 地域組織幹事選出選挙日程		4
	資料 3,4 2022 年 11 月次会計収支について		5 ~ 7
	資料5	2023 年度埼玉県支部活動計画予算検討資料	
	資料 6	科学技術振興委員会報告	19~20
	資料7	地域産業支援委員会活動報告	21~22
	資料8	地域活性化委員会報告	23
	資料9	総務企画委員会活動報告	24~27
	資料 10, 11	県支部 IP の業務ワークフロー、作成要領	28~34
	資料 12	CPD 委員会報告	35, 36
	資料 13	埼玉県支部活動紹介の動画作成提案	37, 38

議題

(1) 出席者の確認および委任状提出者の確認(白岩委員長)

出席者の確認を行い、出席者20名、委任状出席4名、欠席1名であることを確認した。

(2) 議事録署名人と議事録作成者の確認

議事録署名人を中田よしみ幹事、平松達生幹事、議事録作成者を出森公人幹事とすることが承認された。

(3) 前回議事録の確認【資料1】(白岩委員長)

第4回役員会議事録は、既に役員間でメールにて審議、承認され、県支部 IP 掲載済み。

- (4) 支部長活動報告(若林支部長)
 - ・2023 年地域組織幹事(支部幹事)選出選挙日程(立候補受付は2023年2月1日~22日)【資料2】について 説明された。
 - 10 月 29 日 技術士全国大会(奈良)に参加したが関東地区所属の参加者が少なかったため、来年の名古屋の全国大会には都合につく方の参加を要請された。
 - ・創立10周年記念誌は技術士全国大会で130部配布し、残り20部を近畿本部に渡されたと報告された。
 - ・日本技術士会栃木県支部から「創立 10 周年記念誌」を受領したと説明された。
 - ・11月4日 (一社) 埼玉県中小企業診断協会の一般社団化十周年記念式典への参加について報告された。
 - ・来年2月の建設分野に係る講演「i-Construction」は、金杉建設に決定したと説明された。
- (5) 審議事項

なし

- (6) 報告事項
 - 1) 2022 年 9 月次会計収支・決算について【資料 3, 4】(菅原会計担当)

資料に基づき説明、報告がなされ、意見交換をしたところ、CPD 行事開催時の企画運営担当者の経費補助と参加費徴収について、改善するよう検討することになった。

2) 2023 年度埼玉県支部活動計画予算案【資料5】(菅原会計担当)

資料に基づき説明、報告があった。支部紹介動画作成の費用は、その他広報活動費の科目に繰り入れた。

- 3)委員会活動報告
 - ① 科学技術振興委員会報告【資料 6】(中田委員長)
 - ・総務企画委員会との広報グループ活動の連携は、佐藤副委員長と佐久間委員が担当者候補と説明された。
 - ・2023 年度の活動計画が報告された。

- ② 地域産業支援委員会活動報告【資料7】(近藤孝委員長)
 - ・防災支援活動について松本幹事より、10月16日の立正大学のDIG演習には学生9名、小松教授、防災支援Gの技術士6名が参加し、好評であったと報告がなされた。
 - ・VCAD システム研究会及び理研への支援については、10月28日の定例研究会に技術士5名が参加した。
 - ・11 月 18 日の第 9 回彩の国産業活性化交流会は、会場 33 名、オンライン 12 名が参加。陽野ふるさと電力の講演と技術士のプレゼンに好評の声が多かったと報告がなされた。
 - ・川口商工会議所「川口 i-mono・i-waza ブランド」審査に支部の技術士2名が参加したと説明された。
 - ・彩の国ビジネスアリーナ展示会(期間2023年2月1日~15日)への出展準備を行っていると報告された。
 - ・外部からの技術士紹介依頼の状況について説明された。
- ③ (2022年11月度) 地域活性化委員会報告【資料8】(若林委員長)

北部地域:小柳小委員長より、11月8日開催のシタラ興産社 産業廃棄物処理施設の見学会には18名が参加し、見学後の質疑応答も非常に活発で好評であったと報告がなされた。

西部地域:近藤訓小委員長より、11月26日,27日の「かわごえ産業フェスタ」に埼玉県支部名で出展し、2日間で100名を超える来場者があり盛況であったと報告がなされた。2023年3月3日の見学会は、埼玉県環境センター「オリックスメタン発酵工場」とし、折衝を開始したと説明された。

東部地域:平松小委員長より、10月16日開催のオンラインCPD講演会「下水道の資源化」には55名の参加があり、講演内容がわかりやすいと好評であったと報告がなされた。

- ④ 総務企画委員会報告【資料9】(白岩委員長)
 - ・広報委員会設置に関し幹部会及び総務企画委員会の意見を集約した結果、総務企画委員会の中に広報グループを設置して他委員会の広報担当者にも参画頂き活動することが説明された。

グループ活動は広報誌「彩の技術士こうほう 21 号」の掲載内容の検討から開始し、順次支部リーフレットの見直し等を進めると説明された。

- ・支部 IP のワークフロー (掲載手順)【資料 10,11】を基に中田幹事より、連絡事項の支部 IP への登録方法について説明がなされた。
- •10月27日、SKIP事務所で事務職員退職に伴う表彰式を開催したと報告された。
- ・10月13日、事務所の光回線工事が完了したと報告された。
- ・統括本部と地域租組織との WEB 会議(10 月実施)の報告がなされた。
- ・支部主催の行事(講演会)を WEB 配信した場合、アカウント使用料を WEB 配信奨励金から支払うことが 説明された。
- ⑤ CPD 委員会報告【資料 12】(増古委員長)
 - ・10、11 月実施のCPD 行事(見学会1件、講演会3件)の概要が報告された。
 - ・2023年1月7日の技術士研究・業績発表大会の講演者決定と新年賀詞交換会の中止が説明された。12月 以降の計画について述べられた。
 - ・来年度の CPD 計画が説明された。基本方針は今年度と同様とするが、技術士制度ガイダンスを行う大学を増やし、4 か月毎に WEB での最新情報提供を企画することを説明された。
 - ・支部会員の要望収集と参加者増を目的に、一斉メールを使った CPD 企画に関するアンケートを計画されていると説明された。

(7) その他(提案等)

1) 展示会向け埼玉県支部活動紹介の動画作成の提案【資料13】(出森幹事)

動画作成の提案理由,動画構成,作成時期,作成方法、費用について説明された。意見交換をしたところ、動画は素案が準備できた段階で、広報グループで内容を検討することや構成は県教育センターの紹介動画を参考にするとよいとの提言がなされた。

次回 会議

2022 年度第6回日本技術士会埼玉県支部役員会 2023年2月4日(土) 9:30~12:00 武蔵浦和コミュニティセンター 第4集会室